数理リテラシー 問9 (2015年7月2日出題,7月6日13:00まで提出)

年 組 番 氏名 (担当桂田) 裏面利用可

- (1) $f: X \to Y$ とする。f が単射、全射、全単射であるとはどういうことか。それぞれ条件を記せ。
- (2) 次の各関数 f について、以下のことを答えよ。
 - 全単射であるかどうか調べよ (全射であるかどうか、単射であるかどうか、それぞれ理由をつけて答えよ)。
 - 全単射でない場合、定義域 $X(\subset \mathbb{R})$ と終域 $Y(\subset \mathbb{R})$ を適当に小さく取って、 $g: X \to Y$, g(x):=f(x) $(x\in X)$ で定まる関数 g が全単射であようにせよ。ただし X はなるべく幅の大きな区間を選ぶこと。答が一通りでない場合もあるが、一つ答えれば良い。

(a)
$$f: \mathbb{R} \to \mathbb{R}$$
, $f(x) = \sin x$ $(x \in \mathbb{R})$ (b) $f: \mathbb{R} \to \mathbb{R}$, $f(x) = \tanh x$ $(x \in \mathbb{R})$ (念のため: $\tanh x = \frac{\sinh x}{\cosh x} = \frac{e^x - e^{-x}}{e^x + e^{-x}}$ である) (c) $f: \mathbb{R} \to \mathbb{R}$, $f(x) = e^{-x^2}$ $(x \in \mathbb{R})$